

調査・事例報告

松本中心市街地における観光客の動向調査・研究(V)

眞次 宏典・葛西 和廣・成 耆政・清水 聡子・
横山 満・樋口 剛志・鈴木 尚通

Survey on the behaviors of visitors to the old town in Matsumoto (V)

MATSUGU Hironori, KASAI Kazuhiro, SUNG Kijung, SHIMIZU Satoko,
YOKOYAMA Mitsuru, HIGUCHI Takeshi, SUZUKI Naomichi

要 旨

2015年5月30日(土)・31日(日)の両日、あがたの森公園で『クラフトフェアまつもと』(主催:NPO法人松本クラフト推進協会)が開催された。松本大学総合経営学部の学生有志と松商学園高等学校商業科の生徒の有志は、30日に松本市中心街において県内外からの観光客対象のアンケート調査を行った。今回の調査は5回目となるが、前回(2014年)と同様に、『クラフトフェアまつもと』の影響力と観光客から見た松本の魅力を探り、松本市および周辺の地域活性化をするための基礎データを収集するために行われた。本稿は、このアンケート調査の結果を分析し、報告するものである。

キーワード

松本 松本城 観光 『クラフトフェアまつもと』 地域活性化

目 次

I. 序

II. 調査結果の分析

1. 来訪者の年齢層
2. 旅行日程と宿泊先
3. 旅行相手と主な交通手段
4. 松本への来訪回数と現在地での滞在時間
5. 今回の旅行で訪れた場所(予定を含む)
6. 松本における飲食
7. お土産とその購入代金
8. 『クラフトフェアまつもと』に参加した回数と会場における滞在時間
9. 興味のある出展品、購入したものと会場における支出
10. 松本の印象

III. 結

謝辞

文献

I. 序

2015年5月30日（土）・31日（日）の2日間、松本市あがたの森公園（長野県松本市県3-1-1）において『クラフトフェアまつもと』（主催：NPO法人松本クラフト推進協会）が開催された。松本大学総合経営学部の教員と学生、ならびに松商学園高等学校商業科の教員と生徒は合同で、5月30日に松本市中町、縄手通り、松本城公園において、松本中心市街地を訪れる観光客に対してアンケート調査を行った。中町における調査^{1) 2) 3) 4)}は今回で5回目となる。前回までは、午前10時半頃から調査を開始していたが、午前中に中町や縄手通りを散策する観光客の中で、『クラフトフェアまつもと』会場を訪れてから松本市市街地を訪れた人は少数であったので、今年度は、12時半過ぎから調査を開始し、16時頃まで調査を行った。当日は晴れで気温は13時には29.8℃、15時には30.8℃であった。

アンケートに対する回答者は519人であった。アンケート回答者の居住地については、居住地未記入の6人、千葉県から修学旅行で来訪した中学生33人を除くと、長野県内の方が132人、県外の方が348人、合計480人であった。以下では修学旅行生徒のデータを別に分析することにして、居住地未記入者を除いた居住地のわかっている480人のデータを長野県内と県外に分けて分析する。

長野県内からの来訪者132人の性別は、男性42人（39.2%）、女性89人（59.8%）、未記入1人（0.8%）、県外からの来訪者348人の性別は、男性146人（42.0%）、女性198人（56.9%）、未記入4人（1.1%）であった。

長野県内からの来訪者132人の中で市町村名を記述した方は27人で、松本市17人、長野市15人、安曇野市4人、茅野市4人、岡谷市2人、塩尻市1人、上松町1人、飯山市1人、軽井沢町1人、駒ヶ根市1人、佐久市1人、下諏訪町1人であった。

県外からの来訪者は348人中342人の方が居住都府県を記入されていて、その内訳は、愛知県70人、東京都55人、神奈川県30人、静岡県25人、埼玉県22人、岐阜県14人、千葉県14人、山梨県12人、群馬県11人、新潟県10人、大阪府9人、福井県9人、栃木県8人、富山県8人、茨城県7人、兵庫県7人、三重県5人、京都府4人、石川県3人、福岡県3人、岡山県2人、高知県2人、山口県2人、以下は各1人で、岩手県、オーストラリア、香川県、鹿児島県、滋賀県、徳島県、長崎県、北海道、宮城県、山形県であった。来訪者

の居住地は32都府県（32/47）と海外1国の多岐にわたっている。

居住地が長野県内か県外かの質問への回答者480人の中で、今年（2015年）の『クラフトフェアまつもと』に行ったかの質問に対して、はい（行った）と答えた方は222人、いいえ（行かなかった）と答えた人は258人であった。

以下では480票の回答を、長野県内（132人）と、その他都府県（県外）（348人）に分けて集計した結果を基本に、『クラフトフェアまつもと』参加者の回答を交えて報告する。

II. 調査結果の分析

来訪者480人の性別は、単純集計をすると男性188人（39.2%）、女性287人（59.8%）、未記入5人（1.0%）であった。長野県内からの来訪者132人の性別は、男性42人（31.8%）、女性89人（67.4%）、未記入1人（0.8%）、県外からの来訪者342人の性別は、男性146人（42.0%）、女性198人（56.9%）、未記入4人（1.1%）、長野県内からの来訪者の女性の比率の方が県外からの来訪者の女性の比率よりも約11ポイント高くなっている。

1. 来訪者の年齢層

図1に来訪者の年齢層別の集計結果を示す。長野県内からの来訪者では20歳代22.0%（29人）、40歳代21.2%（28人）、30歳代15.2%（20人）、60歳代12.1%（16人）、20歳未満10.6%（14人）、50歳代9.1%（12人）、70歳以上8.3%（11人）の順であった。県外からの来訪者では40歳代21.8%（76人）、60歳代21.3%（74人）、50歳代19.0%（66人）、30歳代13.5%（47人）、20歳代11.8%（41人）、70歳代7.5%（26人）、20歳未満4.9%（17人）の順であった。50歳以上の来訪者を比較すると、長野県29.5%（39人）、県外47.7%（166人）で、県外の方が18ポイントほど高くなっている。

今回の来訪者年齢層の比較をするならば、長野県内からの来訪者に比べて県外からの来訪者の年齢層が高めであると言える。そのことは、最多年齢層と上位3階層の構成からもわかる。県内からの来訪者では20歳代が22.0%（29人）と一番多く、20歳代から40歳代までの3階層が58.4%（77人）と過半数を占めている。これに対して、県外からの来訪者は40歳代が21.8%（76人）と一番多く、40歳代から60歳代までの上位3階層が62.1%（216人）と一番多

い。これは県外からの来訪者にとっては交通費、宿泊費等のコストが20歳代の若年層には高いハードルになっていること、県内からの来訪者（特に松本市とその周辺自治体在住者）にとっては交通費・宿泊費のハードルが相対的に低く、「気軽な休日のレジャー」として利用されていることが考えられる。ただし、県内からの来訪者で60歳代、70歳代が低い値を示す理由については別途検討されねばならないが、これは次回以降の調査と分析に委ねたい。

2. 旅行日程と宿泊先

来訪者の旅行日程を図2に示す。長野県からの来訪者は、日帰り65.9% (87人)、1泊2日4.5% (6人)、2泊3日1.5% (2人)、3泊4日以上0.8% (1人)、未記入27.3% (36人) で、宿泊を伴う人は6.8% (9人)であった。長野県外からの来訪者は、1泊2日45.4% (158人)、日帰り37.4% (130人)、2泊3日11.8% (41人)、3泊4日以上3.2% (11人)、未記入2.3% (8人) で、宿泊を伴う人は60.3% (210人)であった。

宿泊を伴う長野県からの来訪者9人の宿泊先は浅間温泉と市内その他がともに22.2% (2人)、美ヶ原温泉と市内ビジネスホテルがともに11.1% (1人)であった。長野県外からの宿泊を伴う来訪者210人の宿泊先は、松本市外37.6% (79人)、市内ビジネスホテル22.9% (48人)、市内その他21.0% (44人)、浅間温泉7.6% (16人)、美ヶ原温泉5.7% (12人)の順であった(図3参照)。ここで注目すべきは宿泊先として松本市外が37.6% (79人)を占めたことである。このことから、前日に松本市外の観光地への、あるいは松本市外の観光地からの経由地として松本市と『クラフトフェアまつもと』を選択していた、あるいは松本市と周辺を含む観光ルートの中に松本市と周辺を含んだ観光行動がとられていると推測することができるだろう。

3. 旅行相手と主な交通手段

旅行相手を集計した結果を図4に示す。長野県内からの来訪者の旅行相手は、友人知人28.0%

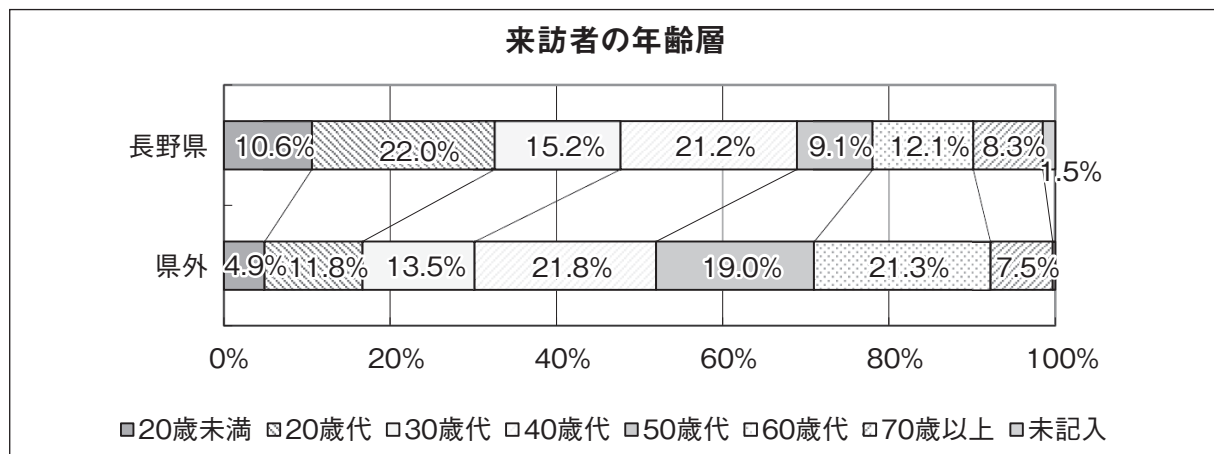


図1. 来訪者の年齢層

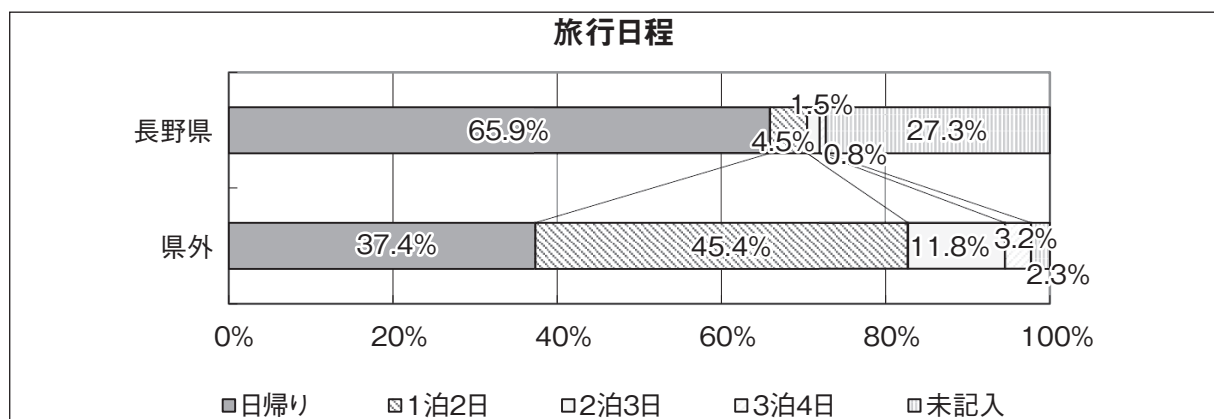


図2. 来訪者の旅行日程

(37人)、夫婦13.6% (18人)、単独12.1% (16人)、カップル(未婚) 11.4% (15人)、家族(子連れ)と家族(大人のみの)がともに9.1% (12人)の順となっている。未記入は14.4% (19人)であった。長野県外からの来訪者の旅行相手は、夫婦27.0% (94人)、友人知人22.7% (79人)、家族(大人のみの) 20.7% (72人)、家族(子連れ) 12.9% (45人)、単独5.5% (19人)、カップル4.9% (17人)、その他4.3% (15人)の順で、未記入は2.0% (7人)となっている。

その他の旅行相手に対する記述は、長野県外からの来訪者13人のみで、「大学」2、「仕事の同僚」2、「グループ」(知人同士16人を含めて) 2、以下は各1で「会社」、「学校」、「犬」、「姉妹」、「社員旅行」、「職場」、「団体」であった。

旅行相手(同伴者)について、県内からの来訪者で旅行相手(同伴者)として一番多いのが友人知人である(28.0%・37人)。しかし、これは県外来訪者

で見ても22.7% (79人)と2番目に多い階層となっているので、それほど大きな違いがあるとは言えないだろう。注目すべきは、県外来訪者の場合に夫婦(27.0%・94人)と家族(大人のみの)(20.7%・72人)が半数近くを占め、さらに家族(子連れ)(12.9%・45人)を合わせると、6割強を占めることである。これは、県内来訪者の場合には夫婦(13.6%・18人)と家族(大人のみの)(9.1%・12人)、家族(子連れ)(9.1%・12人)を併せても3割強であることに対して大きな違いを見せている。県内来訪者の場合、旅行相手として友人知人が一番多く、28.0% (37人)と一番多いこと、さらに単独(12.1%・16人)が3番目に多いことも併せて考えると、さしあたり県外来訪者にとっては家族旅行のイベントとして受け止められ、県内来訪者にとっては家族ではなく友人知人と、あるいは1人で訪れるイベントとして受け止められる傾向が強いと言っていいだろう。

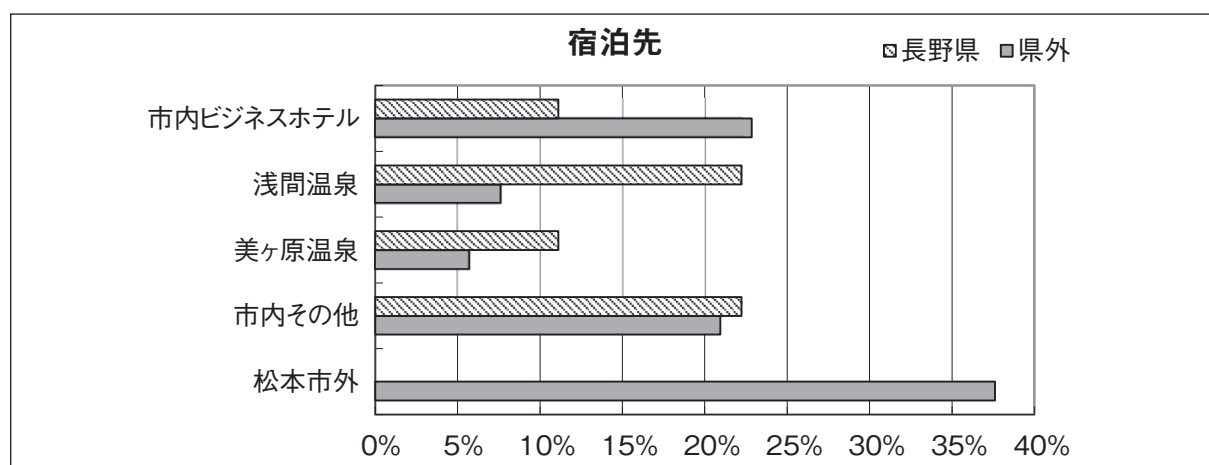


図3. 来訪者の宿泊先

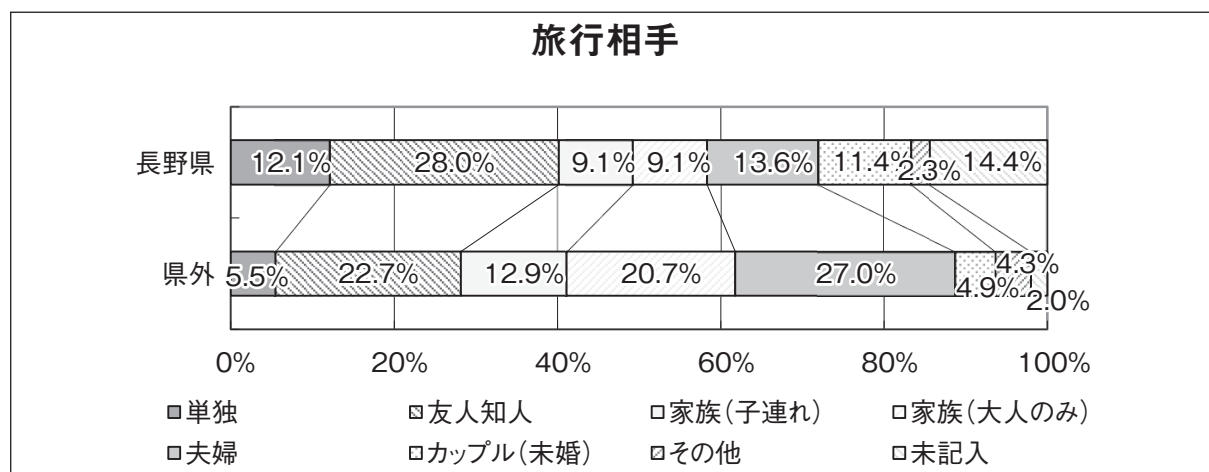


図4. 来訪者の旅行相手

来訪者の主な交通手段(複数回答可)を図5に示す。長野県内からの来訪者は、マイカー36.4%(48人)、徒歩29.5%(39人)、鉄道(JR)20.5%(27人)、自転車と市内路線バスともに6.8%(9人)の順であった。

長野県外(その他)からの来訪者は、マイカー52.6%(183人)、鉄道(JR)21.0%(73人)、観光バス12.9%(45人)、徒歩10.9%(38人)、中央高速バス、タクシー及び市内路線バスがいずれも2.0%(7人)、バイク1.7%(6人)、自転車1.4%(5人)の順であった。飛行機の利用者も0.6%(2人)あった。

4. 松本への来訪回数と現在地での滞在時間

松本への来訪回数を図6に示す。長野県内から

の来訪者の場合、10回以上50.8%(67人)、3～5回12.1%(16人)、2回目11.4%(15人)、はじめて9.8%(13人)、6～9回3.8%(5人)の順であった。はじめての割合は前回の調査とほとんど変わらないが、10回以上の来訪者が前回の調査よりも約11ポイント増加している。

長野県外(その他)からの来訪者は、はじめて33.3%(116人)、3～5回26.7%(93人)、2回目21.0%(73人)、10回以上11.2%(39人)、6～9回6.3%(22人)の順であった。3回以上のリピーターが44.2%(154人)、2回以下が54.3%(189人)を占めている。上位の3区分の順位は前回の調査と同じで、それらの比率も前回と大差はない。ただし、2回以下の比率は前回調査よりも10ポイント上昇して

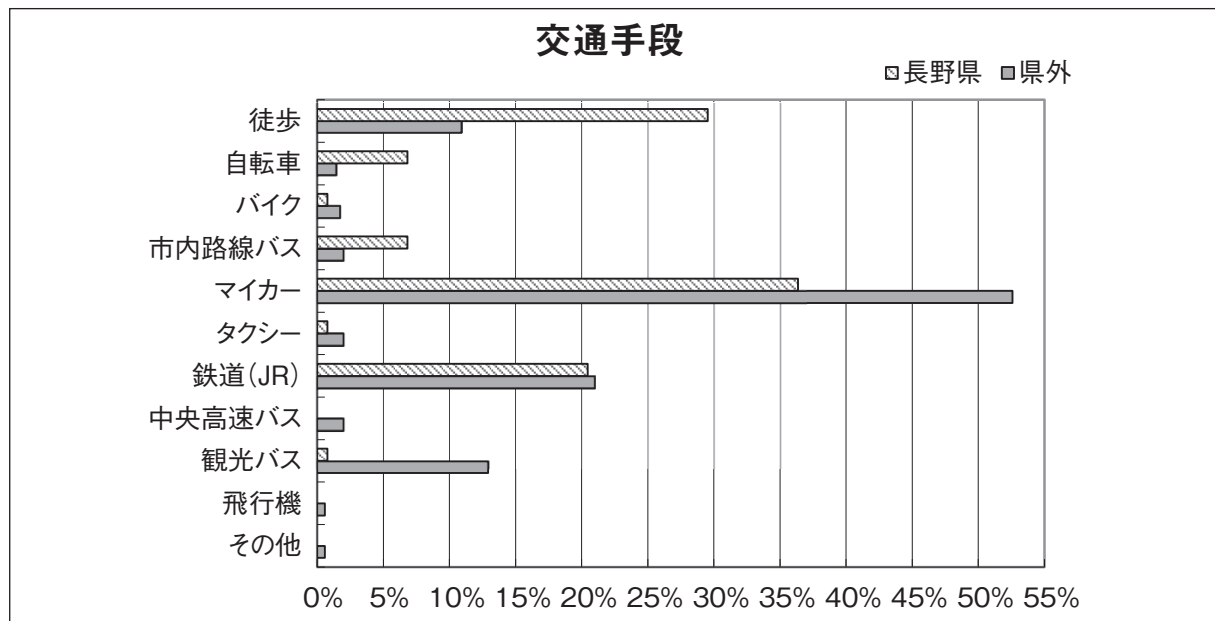


図5. 来訪者の主な交通手段

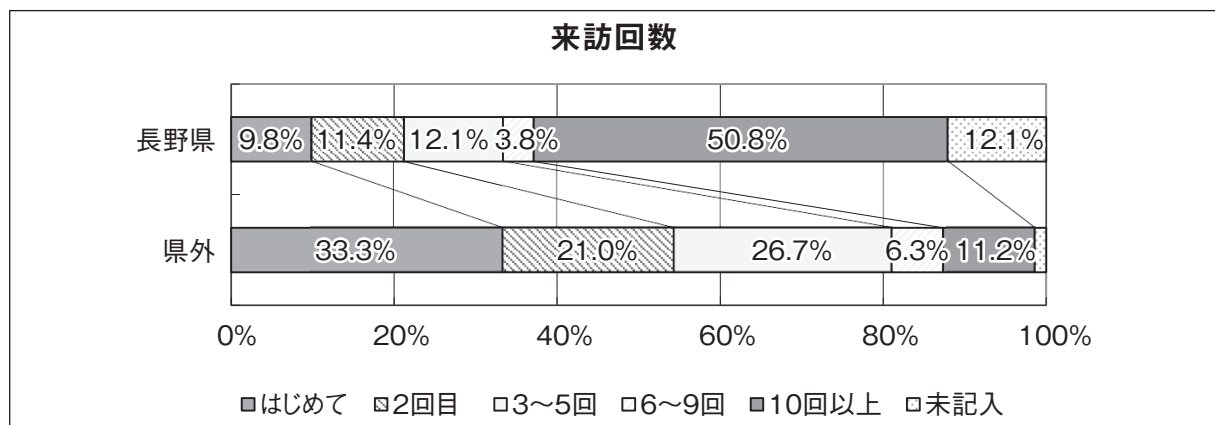


図6. 松本への来訪回数

いる。今回の調査を午後から始めたことがこの結果に影響しているかも知れない。

松本への来訪回数については図6に示したように、長野県外からの来訪者については初めてが33.3%（116人）であった。しかし、注目すべきは2回以上のリピーターが6割強を占めることである。なかでも、3～回が26.7%（93人）と最多を占め、10回以上が11.2%（39人）見られた。これは観光地としての松本および周辺地域への評価が高いことを示していると言って良いだろう。

現在地（中町、縄手通りとその周辺）における滞在時間に対する集計結果を図7に示す。長野県からの来訪者は、4時間以上22.0%（29人）、1時間以上2時間未満18.9%（25人）、30分以上1時間未満

18.2%（24人）、2時間以上3時間未満16.7%（22人）、3時間以上4時間未満14.4%（19人）、30分未満2.3%（3人）の順で、未記入は7.6%（10人）であった。1時間未満が20.5%（27人）、3時間以上が36.4%（48人）を占めている。

長野県外（その他）からの来訪者の滞在時間は、4時間以上29.9%（104人）、1時間以上2時間未満26.4%（92人）、2時間以上3時間未満16.1%（56人）、30分以上1時間未満14.9%（52人）、3時間以上4時間未満9.8%（34人）、30分未満2.3%（8人）、未記入0.6%（2人）の順であった。1時間未満が17.2%（60人）、3時間以上が39.7%（138人）を占めている。

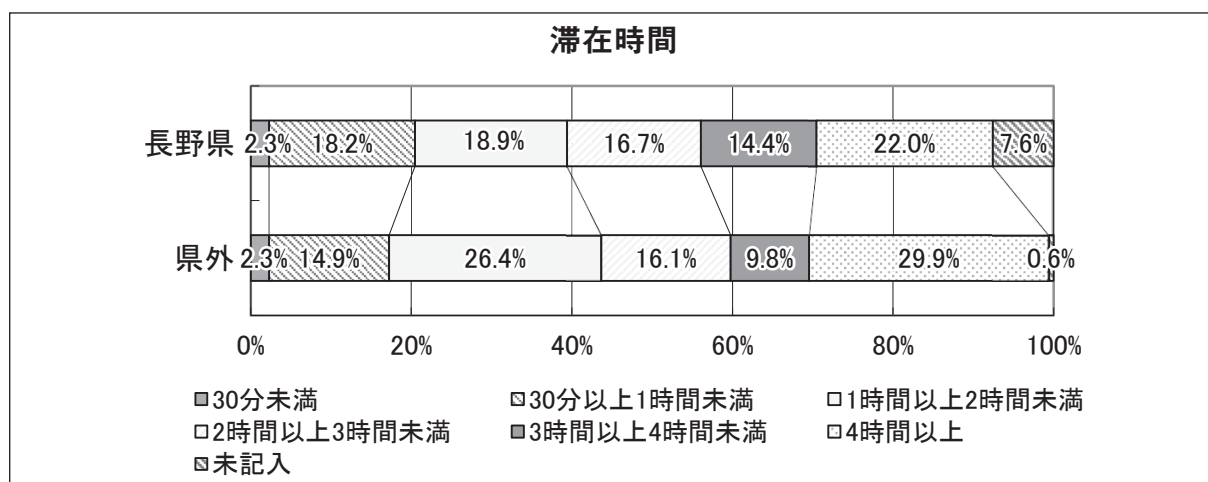


図7. 現在地での滞在時間

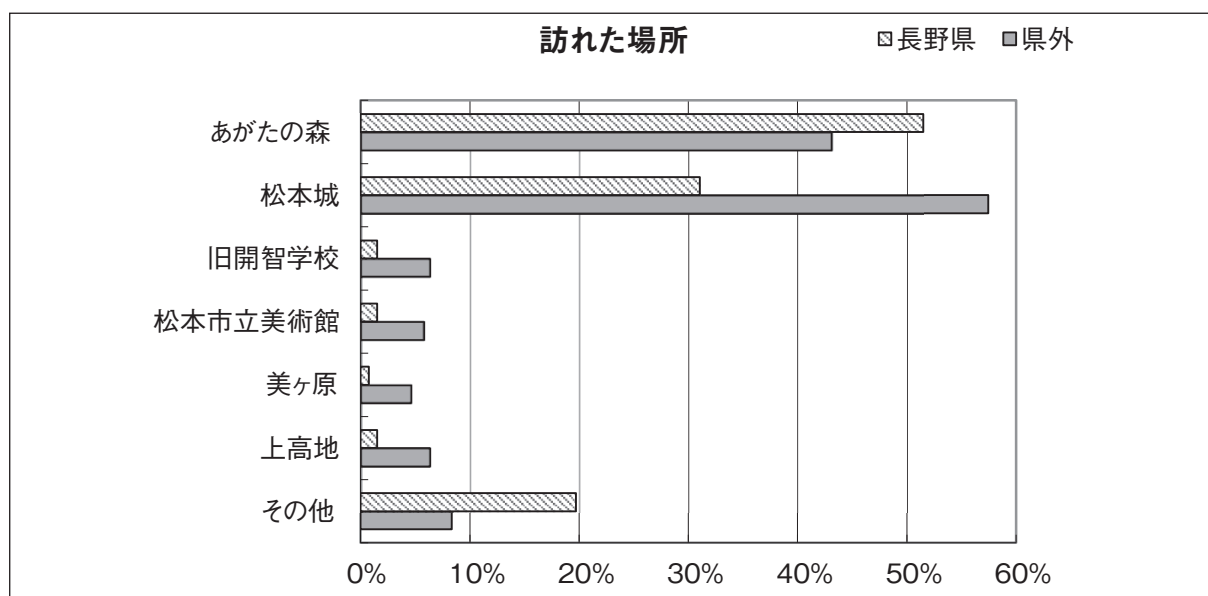


図8. 今回の旅行で訪れた場所（予定を含む）

5. 今回の旅行で訪れた場所（予定を含む）

今回の旅行で訪れた場所（訪れる予定の場所を含む）（複数回答可）に対する集計結果を図8に示す。長野県内からの来訪者（132人）は、あがたの森51.5%（68人）、松本城31.1%（41人）、その他19.7%（26人）、旧開智学校、松本市立美術館及び上高地がいずれも1.5%（2人）、美ヶ原0.8%（1人）の順であった。長野県外（その他）からの来訪者（348人）は、松本城57.5%（200人）、あがたの森43.1%（150人）、その他8.3%（29人）、旧開智学校と上高地がともに6.3%（22人）、松本市立美術館5.7%（20人）、美ヶ原4.6%（16人）の順であった。

なお、複数回答の項目の集計結果をパーセント表示にする場合の分母は、単数回答の場合と同様に該当するアンケート票数（長野県内132人、長野県外348人）を用いている。例えば、長野県内からの来訪者が全員松本城を選んだ場合、松本城は100%となる。

長野県内からの来訪者でその他の項目について記入した人は20人で、「中町」2人、「縄手通り」（縄手周辺1を含む）2人、松本駅周辺2人、「四柱神社」2人、以下は各1人で、「アニメイト」、「アリオ」、「エムウェーブ」、「スキト」、「芸術館」、「仕事」、「市内」、「大学」、「ピアノ」、「ピカデリー」、「ブライダル」、「六九」であった。長野県外からの来訪者でその他を記述した人は20人で、「四柱神社」5人以外は各1人で、「896t」、「いわさきちひろ美術館」、「お蕎麦屋」、「キッセイ文化ホール」、「市内」、「城下町あたり」、「食事」、「善光寺」、「とうへんぼく」、「長野」、「中町通り」、「縄手通り」、「街並み」、「友人宅」、「六九通り」であった。

以上のように、訪れた場所については、県外からの来訪者は『クラフトフェアまつもと』会場のあが

たの森公園以外では、松本城57.5%（200人）が最多である。さらに、旧開智学校と上高地がともに6.3%（22人）などとなっている。「その他」も目立つが、これについては上述したように、四柱神社の5人以外は1人ずつに分散している。松本城については、県内来訪者も31.1%（41人）が訪れており、観光資源としての松本城のプレゼンスが改めて確認されたと言って良い。

6. 松本における飲食

長野県内からの来訪者は86.4%（114人）、県外からの来訪者は87.9%（306人）が飲食をしている（図9参照）。県内外からの来訪者について、本項目にはほとんど差が無かった。この原因として、前回までと異なり今回は調査を午後から始めたため、飲食をする比率に大差はなくなったと考えられる。

飲食したものの（複数回答可）に関する集計結果を図10に示す。長野県内からの来訪者は、喫茶44.7%（51人）、和食19.3%（22人）、蕎麦11.4%（13人）、その他7.9%（9人）、イタリアン7.0%（8人）、中華6.1%（7人）、カレー4.4%（5人）の順であった。その他の記述は8人で、「『クラフトフェアまつもと』会場内」2人、以下は各1人で、「うどん」、「おにぎり」、「出店」、「屋台」、「ハンバーガー」、「ラーメン」であった。更に、長野県からの来訪者で飲食した店名などを記述した人は10人で、「ラボタリオ」2人、以下は各1人で、「翁堂」、「木曾屋」、「クラフト」、「スキト」、「竹風堂」、「ハンバーガー」、「ホテル花月」、「モンカバ」であった。

県外（その他）からの来訪者は、蕎麦53.9%（165人）、喫茶29.1%（89人）、和食14.4%（44人）、その他8.5%（26人）、カレー3.9%（12人）、イタリアン3.6%（11人）、中華1.3%（4人）の順であった。その

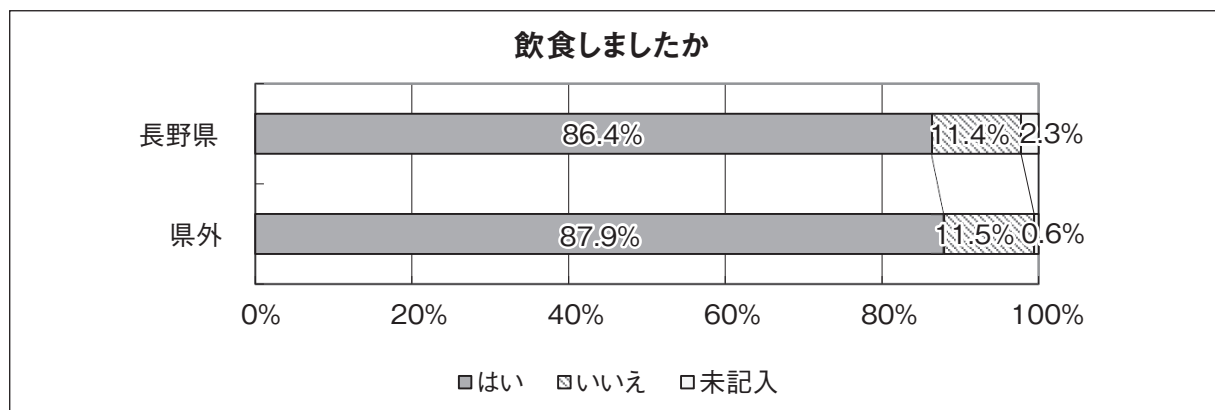


図9. 飲食をしましたか

他の記述は16人で、「特に決めていない3人」、「クラフトフェアまつもと」会場」で2人、「洋食」2人、「かき氷」2人、以下は各1人で、「鯛焼き」、「食べ歩き」、「テナント」、「鶏肉」、「馬肉」、「ビエトロ」、「ラーメン」であった。長野県外からの来訪者で飲食した店名などを記述した人は10人で、「翁堂」3人、「ホテル花月」2人、「ポン・ヌフ」2人、「まるも」2人、「女鳥羽そば」2人、以下は各1人で、「ヴァンビー」、「木曽屋」、「さっさ」、「しづか」、「そば弁天」、「竹風堂」、「ひじり」、「三城」、「みよ田」、「松本ホテル」、「未定」、「食べます」であった。

7. お土産とその購入代金

「お土産を買いましたか(予定を含む)」に対す

る集計結果を図11に示す。長野県からの来訪者は、はい(買う) 55.3% (73人)、いいえ(買わない) 44.7% (59人)、県外からの来訪者ははい89.1% (310人)、いいえ10.9% (38人)であった。県外からの来訪者の方が県内からの来訪者よりもお土産を買う比率が34ポイント高くなっている。

購入した(購入予定を含む) お土産に関する集計結果(複数回答可)を図12に示す。お土産を購入した長野県からの来訪者73人の内訳は、お菓子41.1% (30人)、漬け物13.7% (10人)、その他12.3% (9人)、探しているものがある5.6% (4人)、酒1.46% (1人)の順であった。以上の割合を合計すると74.0% (のべ54人)となる。複数回答であることを考えると、少なくとも19人は未記入であったことになる。

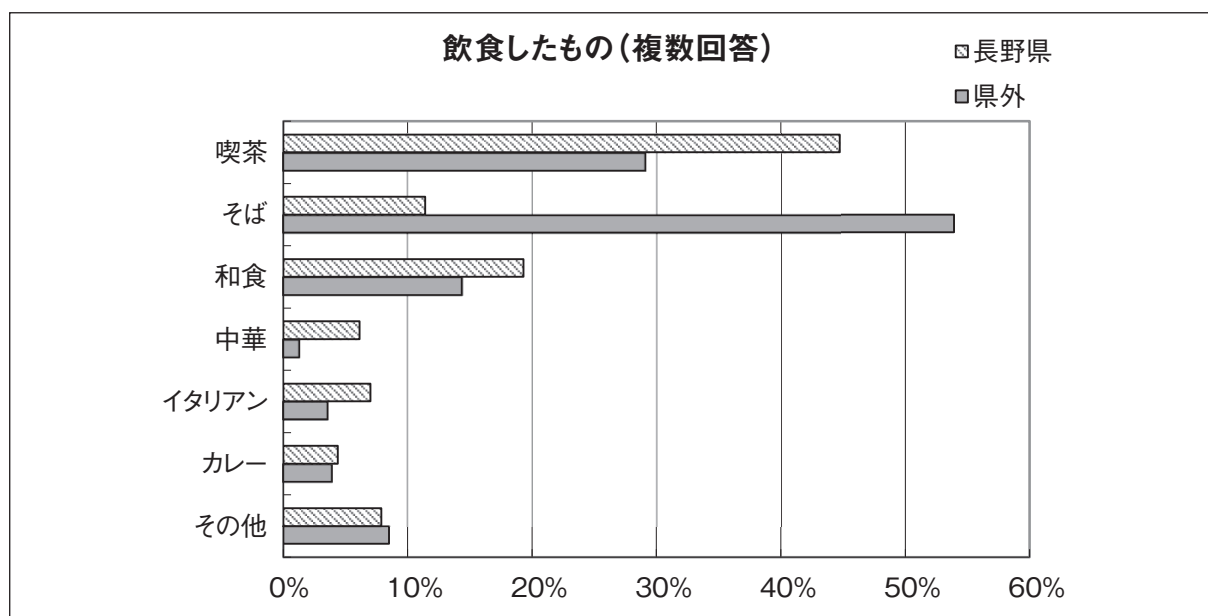


図10. 飲食したもの

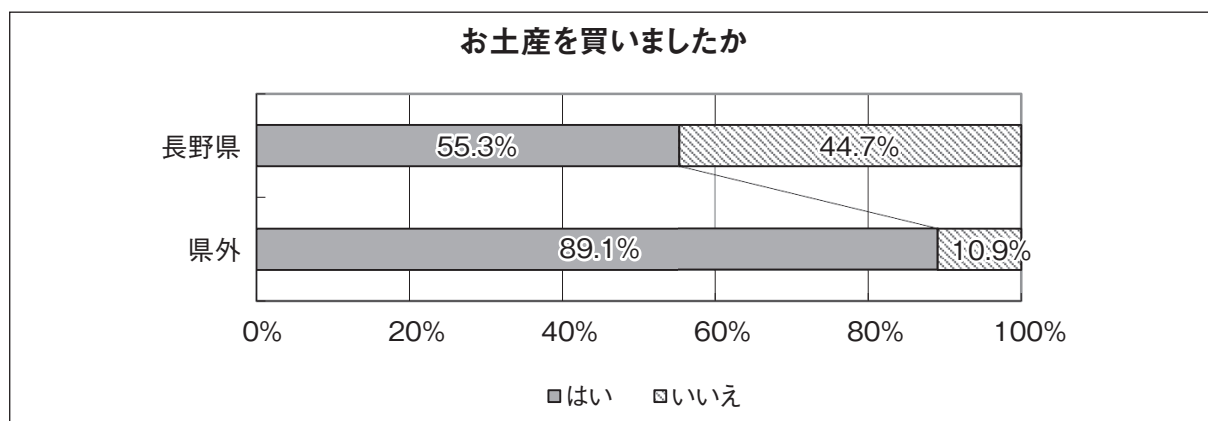


図11. お土産を買いましたか

お土産を購入した長野県外からの来訪者310人は、お菓子53.9% (167人)、漬け物20.6% (64人)、そば11.6% (36人)、その他10.6% (33人)、酒8.7% (27人)、探しているものがある6.8% (21人) の順であった。これらの割合の合計は112.3%となり、県外からの来訪者は1人平均1項目以上あげたことになる。

長野県内からの来訪者からは、その他の記述として、「クラフト」、「『クラフトフェアまつもと』で」、「雑貨」、「布」、「羊羹」各1人があげられている。長野県外からの来訪者からは、「クラフト」3人、「工芸品」(工芸品など1人を含む) 3人、「雑貨」2人、「野菜」2人、以下は各1人で、「アクセサリ」、「あんず」、「器」、「キーホルダー」、「クリアファイル」、「コーヒークップ」、「陶器」、「布」、「味噌」、

「未定」、「民芸品」、「木工」、「七味唐辛子」であった。

また、お土産物として探しているものとして記述されたものは、長野県からの来訪者からは、各1人で、「気に入ったもの」、「クラフト作品」、「雑貨」、「ペーパーウェイト」、「民芸品」であった。長野県外からの来訪者からは、「箸」2人、「開運堂のお菓子」2人、「雑貨」2人、以下は各1人で、「器」、「クラフト」、「クラフトグッズ」、「心通うもの」、「この地の物」、「皿」、「地元のもの」、「城グッズ」、「煎餅」、「食べたいもの」、「手作り物」、「何か工芸品のようなモノがあれば」、「味噌」、「陶器」であった。

お土産を購入した長野県からの来訪者73人と県外からの来訪者310人のお土産に対する支出額を集計した結果を図13に示す。長野県からの来訪者

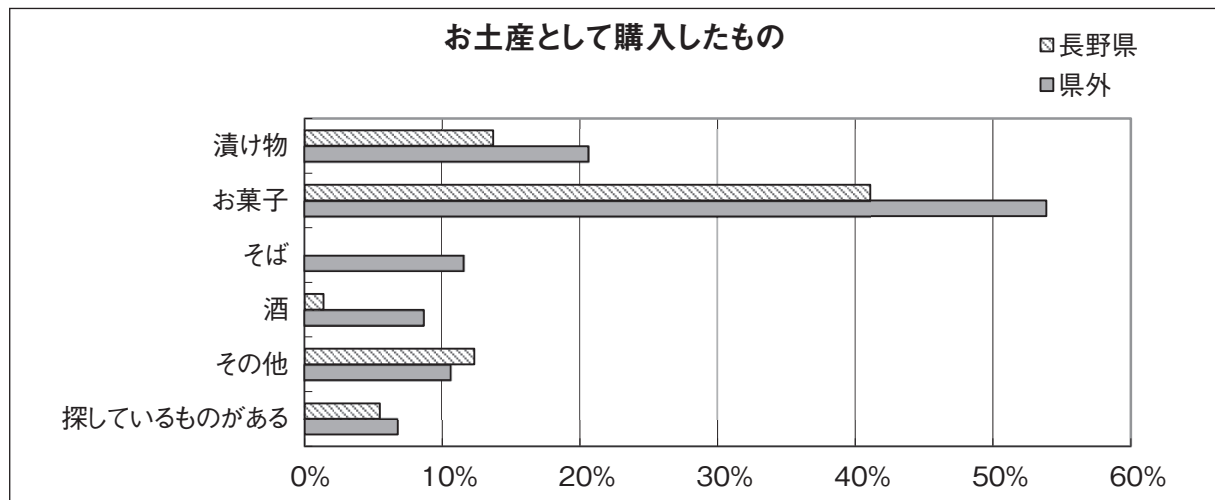


図12. お土産に購入したもの

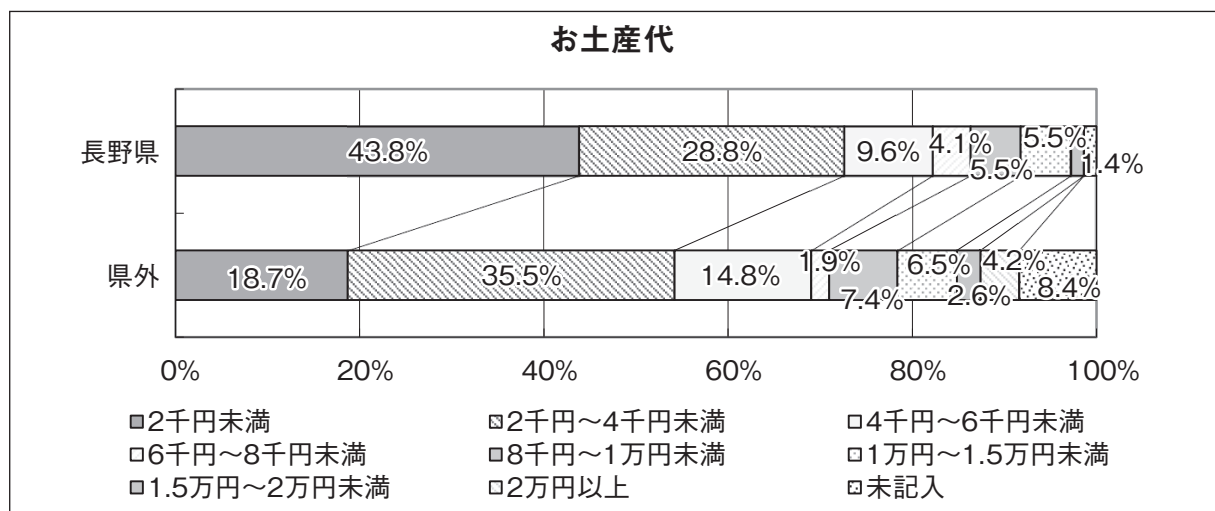


図13. お土産代

は、2千円未満43.8% (32人)、2千円以上4千円未満28.8% (21人)、4千円以上6千円未満9.6% (7人)、8千円以上1万円未満と1万円以上1.5万円未満がともに5.5% (4人)、6千円以上8千円未満4.1% (3人)、1.5万円以上2万円未満1.4% (1人) の順であった。

具体的に金額(の範囲)を記入した長野県からの来訪者72人のお土産代の平均値を、区間(範囲)の中央値を用いて計算してみる。例えば、2千円未満の区間では区間の両端の値0と2000を足して2で割った値、 $(0+2000)/2=1000$ (円) を2千円未満の区間の中央値という。2千円以上4千円未満の区間における中央値は、 $(2000+4000)/2=3000$ (円) となる。長野県からの来訪者73人のお土産代の平均値は、3,536円となる。

長野県外からの来訪者は、2千円以上4千円未満

35.5% (110人)、2千円未満18.7% (58人)、4千円以上6千円未満14.8% (46人)、8千円以上1万円未満7.4% (23人)、1万円以上1.5万円未満6.5% (20人)、2万円以上4.2% (13人)、1.5万円以上2万円未満6.5% (8人)、6千円以上8千円未満1.9% (6人) の順であった。

金額(の範囲)を記入した県外からの来訪者145人のお土産代の平均値を区間の中央値を用いて計算すると、3万円の場合は5,799円、4万円の場合は6,257円となる。それゆえ、県外からの来訪者の支出の方が、県内からの来訪者の支出よりも多くなっている。

8. 『クラフトフェアまつもと』に参加した回数と会場における滞在時間

以下では2015年の『クラフトフェアまつもと』に

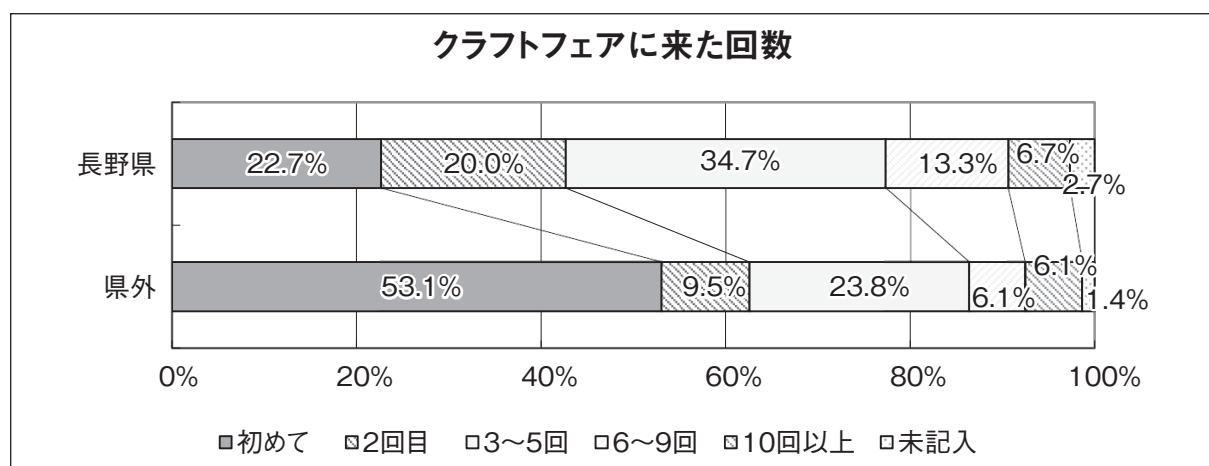


図14. 『クラフトフェアまつもと』に来た回数

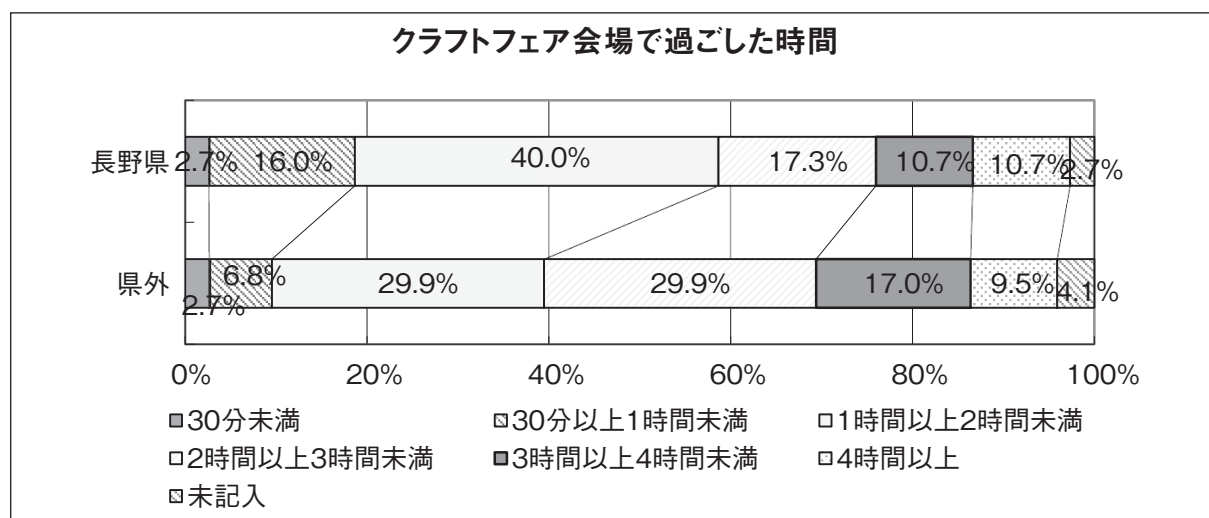


図15. 『クラフトフェアまつもと』会場で過ごした時間

参加した方222人(長野県75人、県外147人)の、『クラフトフェアまつもと』に関する質問への回答結果を示す。まず、「『クラフトフェアまつもと』に来た回数(今までに何回参加したか)」の問いに対する集計結果を図14に示す。長野県からの来訪者は、3～5回34.7%(26人)、はじめて22.7%(17人)、2回目20.0%(15人)、6～9回13.3%(10人)、10回以上6.7%(5人)の順であった。長野県内からの来訪者は、2回以下42.7%(32人)、3回以上54.7%(41人)となり、3回以上のリピーターが2回以下を12ポイント上回っている。

長野県外からの来訪者は、はじめて53.1%(78人)、3～5回23.8%(35人)、2回目9.5%(14人)、6～9回と10回以上がともに6.1%(9人)の順であった。県外からの来訪者は、2回以下は62.6%(92人)、3回以上36.1%(53人)となり、2回以下の方が3回以上のリピーターを約28ポイント上回っている。

以上見たように、2015年『クラフトフェアまつもと』には、222人(長野県内75人、長野県外147人)の参加者があった。県外からの参加者は53.1%(78人)が初参加であったが、2回以上のリピーターも4割以上を占め、特に6～9回と10回がともに6.1%(9人)を占めたことはこのイベントの人気を示す一つの証であると言って良いだろう。なお、県内からの参加者は2回以上のリピーターが7割以上を占めており、これは「気軽に参加できる地域のイベント」として定着していることを示していると言って良い。

次に、「『クラフトフェアまつもと』会場で過ごした時間」を図15に示す。長野県内からの来訪者は、1時間以上2時間未満40.0%(30人)、2時間以上3

時間未満17.3%(13人)、30分以上1時間未満17.5%(7人)、3時間以上4時間未満と4時間以上がともに10.7%(8人)、30分未満2.7%(2人)の順となっている。長野県内からの来訪者は、2時間未満58.7%(44人)、2時間以上38.7%(29人)となり、2時間未満の方が2時間以上を20ポイント上回っている。

長野県外からの来訪者は、1時間以上2時間未満と2時間以上3時間未満がともに29.9%(44人)、3時間以上4時間未満17.0%(25人)、4時間以上9.5%(14人)、30分以上1時間未満6.8%(10人)、30分未満2.7%(4人)の順となっている。

長野県外からの来訪者は、2時間未満39.5%(58人)、2時間以上56.5%(83人)となり、2時間以上の方が2時間未満を17ポイント上回っている。従って、県外からの来訪者の方が長野県からの来訪者よりも時間をかけて『クラフトフェアまつもと』会場に滞在していることになる。区間の中央値を用いて平均滞在時間を求めると、滞在時間を回答した長野県からの来訪者73人の平均値は2.1時間、県外からの来訪者141人の平均値は2.4時間となり、県外からの来訪者の方が県内からの来訪者よりも0.3時間(18分)ほど平均滞在時間が長くなっている。ただし、4時間以上の区間の中央値としては5時間を用いた。

9. 興味のある出品、購入したものと会場における支出

『クラフトフェアまつもと』での「出品品の中で興味のあるもの(複数回答可)」に関する集計結果を図16に示す。長野県からの来訪者は、木工・漆

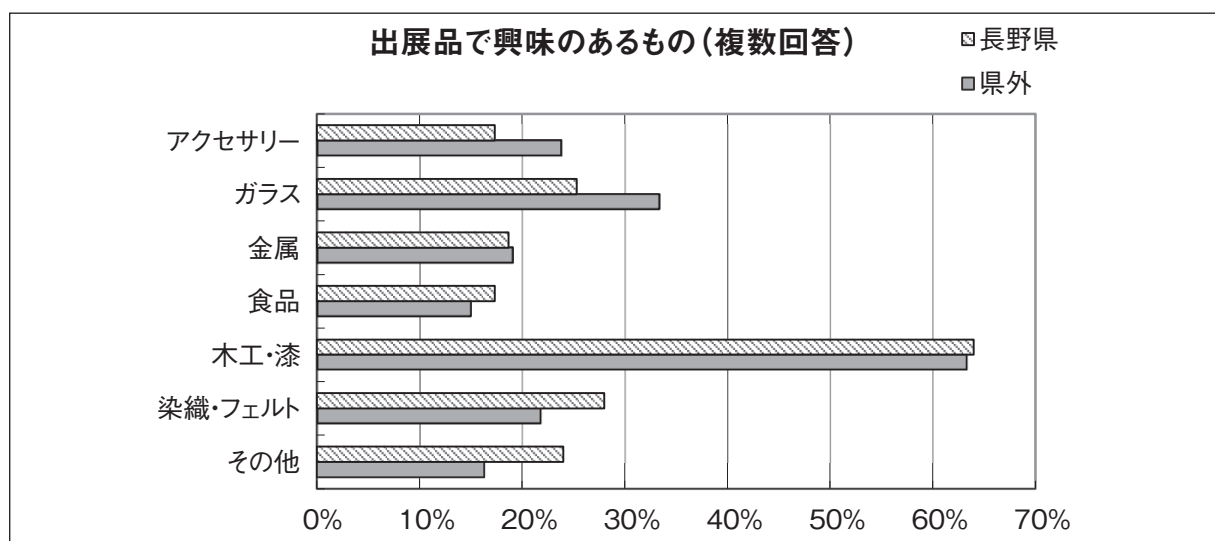


図16. 出品品の中で興味のあるもの

64.0% (48人)、染織・フェルト 28.0% (21人)、ガラス25.3% (19人)、その他24.0% (18人)、金属18.7% (14人)、アクセサリーと食品がともに17.3% (13人) の順であった。その他に記述されていたものは、「陶器」4人、「陶磁器」2人、以下は各1人で、「薄焼き」、「器」、「革製品」、「食品」、「食器」、「せともの」、「布」、「箸」であった。

長野県外からの来訪者は、木工・漆63.3% (93人)、ガラス33.3% (49人)、アクセサリー23.8% (35人)、染織・フェルト21.8% (32人)、金属19.0% (28人)、その他16.3% (24人)、食品15.0% (22人) の順であった。その他に記述されていたものは、「陶器」7人、「皮」3人、「陶芸」3人、「鞆」(レザー1人を含む) 2人、以下は各1人で、「衣類」、「音楽イベント」、「紙製品」、「革鞆」、「皿」、「食器」、「陶磁器」、「布」、「布製品」であった。

「『クラフトフェアまつもと』における支出額」に関する集計結果を図17に示す。

具体的に支出金額(の範囲)を記入した人は、長野県からの参加者(53人)、長野県外からの参加者(120人)であった。区間の中央値を使って支出金額の平均値を求めると、長野県からの来訪者53人の平均支出額は5,387円(5,387円)となる。ただし、2万円以上の区間の中央値として3万円(4万円)を用いている。県外からの来訪者120人の平均支出額は8,717円(9,550円)で、県内からの来訪者よりも3,330円(4,163円)多い。

長野県内からの来訪者が『クラフトフェアまつもと』会場で購入した物(記述)は、「ガラスのコップ」4人、「花瓶」3人、「アクセサリー」2人、「糸」2人、「器」2人、「木工品」2人、以下は各1人で、「梅

干し」、「おもちゃ」、「額」、「鞆」、「ガラスの器」、「革の財布」、「ぐい飲み」、「クッキー」、「ケーキ」、「ケーキ皿」、「コースター」、「コーヒー豆」、「ご飯」、「財布」、「皿」、「しょうゆ」、「食品」、「食器」、「卓上箸」、「陶器」、「布」、「パン」、「ペーパーウェイト」、「またたび」、「マフィン」、「一輪挿し」、「手芸用品」、「大皿」、「茶碗」、「木工おもちゃ」であった。

長野県外からの来訪者の購入した物(記述)は、「皿」5人、「飲食/食事」4人、「布」4人、「アクセサリー」3人、「カップ」3人、「ガラス」3人、「ガラスコップ」3人、「食器」3人、「陶器」3人、「バッグ」3人、「パン」3人、「木工品」3人、「器」2人、「置物」2人、「財布」2人、「ストール」2人、「スピーカー」2人、「帽子」2人、「木」2人、以下は各1人で、「麻シャツ」、「糸」、「梅干し」、「オカモーターズブローチ」、「織り道具」、「おひつ」、「お菓子」、「花器」、「花台」、「鞆」、「ガラスの花生け」、「ガラスのピアス」、「皮バッグ」、「ぐい飲み」、「クルミ油」、「毛糸」、「コーヒーカップ」、「コップ」、「食品」、「スカーフ」、「スコーン」、「竹箸」、「茶碗」、「鉄製ランプ」、「陶器のお皿」、「納豆」、「箸」、「パンツ」、「ピアス」、「風鈴」、「ブローチ」、「ペンダント」、「箸」、「ボタン」、「ホットコーヒー」、「マグネット」、「マドラー」、「まな板」、「木製スプーン」、「木工コースター」、「木工素材」、「木工の器」、「木工ランプ」、「焼き菓子」、「ランプシェード」であった。

10. 松本の印象

最後に、「松本に対するご意見」についての結果

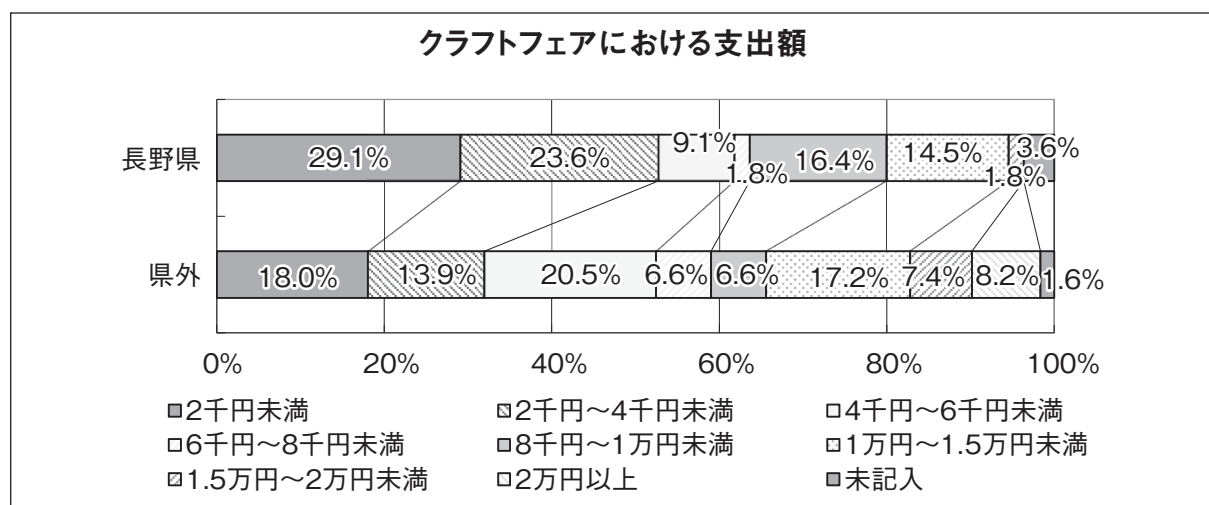


図17. 『クラフトフェアまつもと』における支出

を示す。長野県内からの来訪者(53人)のご意見を表1に、来訪回数2回以下の長野県外からの来訪者(76人)の回答を表2に、来訪回数3回以上の長野県外からの来訪者(62人)の回答を表3に示す。表中の括弧内の数字は同様な回答の件数を示す。

長野県内からの来訪者からは、「歩行者が道路を渡ろうとしても車が譲らない」、「駐車場が少ないので増やしてほしい」、「バスの案内のパンフレッ

トがわかりにくい」、「もっと英語表記があってもよい」等問題点を指摘するコメントがある。具体的にどの道路、駐車場、パンフレットであるかは判然としないが、改善要望と改善すべき問題点があることは確認できる。今後は具体的な問題点の所在について問う方法を検討したい。なお、全体的に見ると、(アンケート回答の限りでは)「街の雰囲気」には好印象を持たれていると考えて良い。

表1. 長野県からの来訪者の松本に対するご意見

松本に対するご意見：長野県内からの来訪者
暑い(3) (案外暑い、今日は暑い各1を含む)
歩きやすい
歩きやすくてとてもいいところだと思います
いい町並みです
一方通行が多く車では走りにくいですが、今回初めて『クラフトフェアまつもと』にきて町をブラブラしたらいろいろ新しい発見があって楽しかった、次も車をとめてブラブラ歩いてみたい
イベントのときは歩行者天国にして欲しい
面白いお店や、『クラフトフェアまつもと』のようなイベントがあり、とても良い町だと思います
『クラフトフェアまつもと』やクラフトピクニックなどのイベントがよいと思う
過ごしやすい
鯛焼きおいしかったです
中級都市としてセンスの良い街並みだ
中途半端な街おこしは美しくない
とても好きな場所です、『クラフトフェアまつもと』の頃は特に工芸があちこちでみられて楽しい
とても住みやすい街です
とても良い、よい町です(各1)
にぎわっていていいです
文化的!
町並みがきれい、芸術に関するお店が多い
松本城が素晴らしい
松本電鉄がたかい
道がいつも綺麗
道が整備されていて、お店がたくさんあって楽しいです
よく頑張っているのを感じます
近くに住んでいるので、よく来ますが町に入るまでの道が混んでいる為、来る時に二の足を踏むことがあります
道を渡りたいときに渡れない、自動車がゆずらないことが多い
駐車場が少ないので増やしてほしい
パンフレットがわかりにくかった、バスの有効的な利用方法や案内を工夫した方がよい
もう少し英語表記とかあっていいのでは?
駅前に喫煙所を作してほしい

表2. 長野県外からの来訪者の松本に対するご意見（来訪回数2回以下）

松本に対するご意見：長野県外からの来訪者（来訪回数2回以下）
30年くらい前に来た時に比べ、随分変わっているのにびっくりしました、これからも発展されることを願います
暑すぎる、5月にしてはけっこう暑い（各1）
いいところ、いいね！（各1）
美しい町、（2）　よい町です、（1）　大変きれいな町ですね（4）
来てよかった
京都のような趣のある素敵な街だと思います
きれい　日本ベルガー（原文ママ）
綺麗、住んでみたい
きれいですね、きれいな感じです（各1）
きれいな町で住みやすいところだと思った
きれいな街並みで歩いていて楽しかったです
蔵のまちすてきな景色がいっぱい
『クラフトフェアまつもと』の人数が多くて驚きました
『クラフトフェアまつもと』は毎年楽しみです
景色はきれいで、自然も多く、電車でも来やすくて、とてもよいところです
静かできれいなところですね！松本城もいいところでした
自然がいっぱいで羨ましいです
城下町が美しい（2）
城がすばらしかったです!!　松本城は城の中の城だと思った（各1）
すてき、すばらしい（各1）
素敵な雰囲気の街、一人旅でも来てみたい
前は遅すぎた為、お城の中に入れなかった、今回はお城の中を見てきます
楽しい町です、また来たいと思っています
とても落ち着いていてとてもよい町ですね
とても素敵な所でした、とてもすばらしい所だと思いました（各1）
にぎわいが多いです
初めてでいい思い出になりました
古い街並がいい感じで残っている
また来ます
町が美しく歩いていて、とても気持ち良く過ごせました
街がとてもきれいで落ちついていており素敵でした
街づくりがきれい、街並みがとても素敵でした（各1）
松商学園の生徒の挨拶が非常に良い
見たいお店が沢山ある
見るところがたくさんあって良いです
雪山が美しく感動
歴史っぽい街、レトロで好きです（各1）
とろろそばには+ごはんがあると嬉しいかも（そばの流儀に反するとは思いますが）
観光情報が1ヶ所に集約してなくてもいい
一方通行が多い、バスの便が悪い（各1）
もう少し景観が…、　もっとアピール（各1）

長野県外からの来訪者の回答を見ると、「街並み」、「松本城」、「風景」に対しては、来訪回数にかかわらず、好印象を持たれているようだ。2回以下の来訪者からは、「観光情報を1カ所に集約した方

がよい」、「バスが不便」、3回以上の来訪者からは、「駐車場がわかりにくい」、「歩行者天国」などの問題点の指摘や要望が出されている。これも具体的な問題点の所在は判然としないが、改善要望が

表3. 長野県外からの来訪者の松本に対するご意見（来訪回数3回以上）

松本に対するご意見：長野県外からの来訪者（来訪回数3回以上）
暑い、休めるところが多くあり、ありがたい
いい場所です、いい町ですね、素敵な街です（各1）
意外と山梨からすぐに来ることができる
いつまでも美しい街でいてください（2）
いつまでもきれいで、居心地の町でいて下さい
いつもいつも来ているので、目当ての場所が何箇所かあります、『クラフトフェアまつもと』は来る途中で知り「そうか！それで混んでたのか！！」という感じ、いつ来ても心落ち着く町です
井戸が多い
穏やかできれいな町（1）、きれいな町（2）
蔵が印象的で、落ち着いていて、とてもいい感じです
景色がよい
最高!!! 上（等）（各1）
サイコー！ 松本大学お姉さん素敵でした
城もあり、最近開発がすすみきれいになった
住んでみたい
大好き（5）、好きです（2）
大好きです！マエストロさん、陶片木さん、サイトウキネンオザワ先生いつまでもお元気で！！三城さんいつもお寄りしています
楽しかった
伝統と新しい文化がいいバランスで混ざっていると思います
何度訪れても心に保らかな風が流れます、ありがとう
人柄が良いです、食べものもおいしかったです
古い町並みが残っていて、とても風情があり、好きです
雰囲気がいい
文化的な雰囲気がする街
またきたいと思う町です
街がとても綺麗ですばらしい観光地だと思います
町並みがきれいだと思った、美しい町並み（各1）
松本山雅頑張って
水が良い
もっと積極的にPRした方がよい
良い所です
道路が混んでいる
駐車場がわかりづらい（2）
歩行者天国お願いします

あることは確認できる。また、来訪者から見て観光情報等が伝わりにくい面があるようなので、今後の調査結果を活用する方法を検討したい。そこでは、来訪者のニーズを集約する方法を採用することをねらいとしていく予定である。

Ⅲ. 結

以上のように2015年『クラフトフェアまつもと』の開催に併せた松本中心市街地の観光客の動向調査によって、松本市と周辺地域の観光資源および『クラフトフェアまつもと』の観光地および観光資源としてのあり方の一端に光を当てることができたと思われる。特に本報告Ⅱの「8. 『クラフトフェアまつもと』に参加した回数と会場における滞在時間」で示された県外からのリピーター率の高さは、同イベントの成功を示すものと言えるであろう。また、それは同時に松本市と周辺地域の地域活性化、そして観光立県としての長野県にとっての価値を示していると言って良い。

本調査は今回で5回目となった。今後はこれまでの成果と経験を踏まえて、松本大学と松商学園高校の高大連携活動の一環として学生・生徒の教育活動を展開しながら、松本市と周辺地域の地域活性化のための観光資源調査の方向性を探っていきたい。

なお、この調査に参加した学生は、松本大学総合経営学部3年生3名（宇治親、高柳唯、樽沢勇希、中谷洋介）、同学部1年生2名（大池成奈、吉田ひかり）、松商学園高等学校の生徒7名（岡村圭吾、草間結衣、小西優典、田中結莉愛、二村瑠輝、二木健太、古幡如菜）であった。また、本稿はアンケート調査に基づき、松本中心市街における観光客の動向を分析した論考の性格上、著者の分担を明確に特定することは不可能である。

謝辞

2015年度の調査を行う際にも、中町商店街、縄手商店街の方々に協力していただきました。この場を借りて謝辞を述べさせていただきたいと思います。

文献

- 1) 鈴木尚通、葛西和廣、田中正敏、横山満、松本中心市街地における観光客の動向に関する調査研究（Ⅰ）、地域総合研究13、pp.33-46（2012.9）
- 2) 葛西和廣、成 耆政、横山満、鈴木尚通、松本中心市街地における観光客の動向に関する調査研究（Ⅱ）、地域総合研究14、pp.103-121（2013.9）
- 3) 葛西和廣、成 耆政、横山満、鈴木尚通、松本中心市街地における観光客の動向に関する調査研究（Ⅲ）、地域総合研究15、pp.81-98（2014.9）
- 4) 葛西和廣、成 耆政、横山満、鈴木尚通、松本中心市街地における観光客の動向に関する調査研究（Ⅳ）、地域総合研究16、pp.85-100（2015.7）

松本中心市街地を訪れた方に対するアンケート調査

Q0 調査地点 (①中町, ②縄手通り, ③松本城)

2015.5.30(土)

Q1 居住地	a【①長野県 ②その他() 都・道・府・県】 b ()市町村
Q2a 性別	①男 ②女
2b 年齢	①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70代以上
Q3a 旅日程	①日帰り ②1泊2日 ③2泊3日 ④3泊4日以上
3b 宿泊先 (複数可)	松本市内【①ビジネスホテル ②浅間温泉 ③美ヶ原温泉 ④その他()】 松本市外【⑤() ⑥() ⑦()】
Q4 旅行相手	①単独 ②友人知人 ③家族(子連れ) ④家族(大人のみ) ⑤夫婦 ⑥カップル(未婚) ⑦その他()
Q5 交通手段 (複数可)	①徒歩 ②自転車 ③バイク ④市内路線バス ⑤マイカー ⑥タクシー ⑦鉄道(JR) ⑧中央高速バス ⑨観光バス ⑩飛行機 ⑪その他()
Q6 来訪回数	①はじめて ②2回目 ③3～5回目 ④6～9回目 ⑤10回以上
Q7 滞在時間 (中町付近の)	①30分未満 ②30分以上～1時間未満 ③1時間以上～2時間未満 ④2時間以上～3時間未満 ⑤3時間以上～4時間未満 ⑥4時間以上
Q8 訪問場所 (複数可)	①あがたの森(クラフトフェア会場) ②松本城 ③旧開智学校 ④松本市立美術館 ⑤美ヶ原 ⑥上高地 ⑦その他1() ⑧その他2()
Q9a 飲食	①する(予定を含む) ②しない ” しない” の方は Q10a へ!
Q9b (複数可)	①喫茶 ②蕎麦 ③和食 ④中華 ⑤イタリアン ⑥カレー ⑦その他() 店名()
Q10a お土産	①買う(予定を含む) ②買わない ” 買わない” の方は Q12 へ!
Q10b (複数可)	①漬け物 ②お菓子 ③蕎麦 ④酒() ⑤その他() ⑥土産として探しているもの()
Q11 購入金額 (含予定)	①2千円未満 ②2千円～4千円未満 ③4千円～6千円未満 ④6千円～8千円未満 ⑤8千円～1万円未満 ⑥1万円～1.5万円未満 ⑦1.5万円～2万円未満 ⑧2万円以上
Q12 松本に 対する ご意見	

□ Q13 今年のクラフトフェアに行かれましたか(①はい, ②いいえ) ” いいえ” の方は終わりです!

□ Q14 クラフトフェアに今までに何回来たことがありますか

①はじめて ②2回目 ③3～5回 ④6～9回 ⑤10回以上

□ Q15 クラフトフェアの会場で何時間ぐらい過ごされましたか(予定を含む)

①30分未満 ②30分以上～1時間未満 ③1時間以上～2時間未満

④2時間以上～3時間未満 ⑤3時間以上～4時間未満 ⑥4時間以上

□ Q16 クラフトフェアに出展されたどんなものに興味がありますか(予定を含む)

①アクセサリ ②ガラス ③金属 ④食品 ⑤木工・漆 ⑥染織・フェルト

⑦その他()

□ Q17a クラフトフェア会場における支出(含予定)(①ある, ②ない) ” ない” の方は終わりです!

Q17b	①2千円未満 ②2千円～4千円未満 ③4千円～6千円未満 ④6千円～8千円未満
	⑤8千円～1万円未満 ⑥1万円～1.5万円未満 ⑦1.5万円～2万円未満 ⑧2万円以上

□ Q18 会場で何を買いしましたか

ご協力ありがとうございました!!!

松本大学 総合経営学部・松商学園高等学校